

事務事業チェックシート

事務事業No 665 事業名 コミュニティセンター管理運営事業（予約システム事業）

[事業基本情報]

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	3	生涯学習の推進
施策	1	生涯学習の推進
基本方針	2	生涯にわたる学習活動の支援

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		社会教育費	
	目		コミュニティセンター費	
	大事業		コミュニティセンター事業	
事項		コミュニティセンター管理運営事業（予約システム事業）		

事業種別	新規	主な事務事業	
事業期間	永年	～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	生涯学習課	生地 顕 (435-1138)	
関連課	体育振興課		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束	地元教育の推進			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	パソコンや携帯電話からインターネットを通じて施設の空き状況照会や予約ができるシステムを提供し、施設利用の利便性の向上を図り、市民の学習活動を推進する。	パソコンや携帯電話からインターネットを通じて施設の空き状況照会や予約ができる「和歌山市公共施設案内・予約システム」を提供する。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		コミュニティセンターの施設予約システムの運営	コミュニティセンターの施設予約システムの運営	コミュニティセンターの施設予約システムの運営	コミュニティセンターの施設予約システムの運営	コミュニティセンターの施設予約システムの運営

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	1,275	895	1,362	964	964		964		964		
	伸び率 (%)	-	-	6.8%		-29.2%		0.0%		0.0%		
	人件費	常勤職員		317	317	371	373		373		373	
		非常勤職員										
		小計				371	373		373		373	
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他											
	一般財源(税等)	1,275	895	1,362	964	964		964		964		
	所要人数	常勤職員		0.04	0.04	0.05	0.05		0.05		0.05	
非常勤職員												
主な予算内訳		機械等借上料964千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	システム導入施設数				年度目標値	6	6	6	6
					実績値	6	6		
	単位	施設	全体目標値	6	全体目標達成度	100.0%	100.0%		
					年度目標値				
					実績値				
単位		全体目標値		全体目標達成度					
成果指標	予約システム「予約件数」				年度目標値	4,000	5,500	5,500	5,500
					実績値	5,308	5,357		
					年度別達成度	132.7%	97.4%		
					年度目標値				
					実績値				
	単位	件	全体目標値		全体目標達成度				
				年度別達成度					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	パソコンや携帯電話からインターネットを通じて施設の空き状況照会や予約ができるシステムを提供。
「見直し」 「改善」案	